

## 2022 年度 I 期 選手選考特別トライアウト

### 参加選手の皆さまへ

2022 年度 I 期 選手選考特別トライアウトの参加申し込みをいただき、ありがとうございます。  
さて、トライアウトの実施にあたり選手への各種お知らせを致します。

#### 1. 当日の受付について

リード競技についてはトライアウト受付と同時に GR 亀岡の通常利用手続（終日料金）をお願いします。  
※トライアウト参加費はそれぞれ参加日の初日に徴収（山岳連盟係員）いたします。

受付時間はリード競技・ボルダリング競技それぞれ異なります。

[リード] 各日とも 18:00~18:30 [ボルダリング] 各日とも 17:30~18:30

受付後にウォーミングアップを各自の開始時刻までに行ってください。

受付後は以下の流れとなります。

- (1) 受付時にトライアウト開始希望時間を調整（参加人数等により、運営にて判断します。）
- (2) トライアウト課題・ルートマップ・採点カードを配布 → 各自氏名を記入
- (3) 各自ウォーミングアップ（リード壁・ボルダー壁利用可能）
- (4) トライアウト開始 [リード] 120 分間 [ボルダリング] 90 分間  
※ボルダリングトライアウト中は、審判に採点カードを預けてください。
- (5) 終了 → 採点カードを回収します。

#### 2. ウォーミングアップについて

ウォーミングアップの際に使用する課題・ルートに制限はありません。自由に練習してください。

#### 3. 会場の利用注意について

会場の利用方法については GR 亀岡の利用注意に準じます。

会場内の飲食等について制限がありますので、受付時によく確認をしてください。

GR 亀岡の利用が初めての方は、利用登録が必要ですので、時間に余裕を持ってお越しください。

#### 4. 更衣・荷物について

会場の更衣室の利用が可能です。また荷物も更衣室内のロッカールームの利用が可能です。

#### 5. 競技方式と選考について

強化選手選考は参加者の実力を図るため、トライアウト方式で実施します。（本トライアウト）

皆さまのリード競技・ボルダリング競技の結果・成績を総合的に判断し、連盟競技委員会にて強化選手を選考・選抜します。

## 6. トライアウト競技の方法

### [リード]

カテゴリごとに指定された3本のルートを登ります。

制限時間中、何度でもトライは可能です。

それぞれトライしたルートの最高高度を最終記録とします。

### [ボルダリング]

カテゴリごとの指定された8本の課題を登ります。

制限時間中、1課題につき最大5回のトライが可能です。

完登本数を最終成績とします。※ZONEはありません。

## 7. 新型コロナウイルス感染症への対策について

今回のトライアウトは、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの実施となります。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力をお願いいたします。

### (1) 体調管理の徹底

トライアウト参加日まで、しっかりと体調管理をお願いします。

参加日直前に熱が出る等、感染の疑われる症状があった場合は、参加を見合わせてください。

また体調不良を申告せずに参加することがないようにお願いします。

### (2) 当日の体調調査・検温・手洗い消毒にご協力ください。

受付時に体調調査および検温を行いますので、ご協力ください。

### (3) ロープ・その他の道具の共用禁止

ロープは参加者自身で持参してください（兄妹参加共用は認めます）。

※JMSCA大会参加時のロープ基準と同等とします。

また、チョークバック等も他の参加者との共用がないようにしてください。

## その他注意事項

- (1) 日程の一部は会場施設の通常営業中でのトライアウトとなりますので、予めご了承ください。
- (2) 会場施設の通常営業中にて他の利用者の妨害とならないように注意してください。
- (3) 本トライアウト参加選手の競技会期間中の肖像権のすべての権利は主催者にあるものとします。
- (4) 施設内の人数によっては帯同者の入場をお断りする場合がございます。
- (5) 専用駐車場はございません。